付録 23. 簡易版パンフレット（日本語版）

「博士課程教育リーディングプログラム」

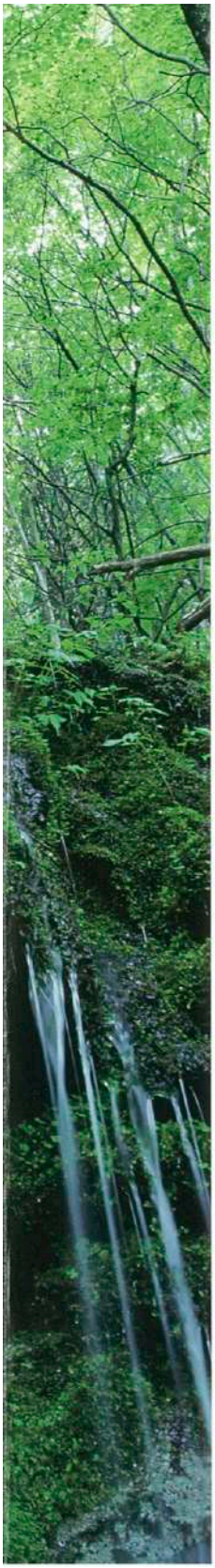
「博士課程教育リーディングプログラム」は、優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くため、国内外の教員・学生を結集し、産・学・官の参画を得つつ、専門分野の枠を超えて博士課程前期・後期一貫した世界に通用する質の保証された学位プログラムを構築・展開する大学院教育の抜本的改革を支援し、最高学府に相応しい大学院の形成を推進する事業です。

九州大学総合理工学府では、工学府地球資源システム工学専攻と共に、3つの学術分野=物質材料科学・システム工学・資源工学のいずれかを専門(研究分野)とする我が国とアジアの大学院生が、自身の専門に加えて他の二専門分野、三分野の総体としての環境学および社会学・経済学の基礎を複合的に学び、さらに、国内外の実践経験を積むことによって、アジアの理工系リーダーになるに相応しい必要な五つの力=研究力・実践力・俯瞰力・国際力・牽引力を獲得し、同時に、アジア人材ネットワークを形成するための、博士課程教育リーディングプログラム「グリーンアジア国際戦略プログラム」を提供します。

アジア圏から世界に環境・エネルギーイノベーションを発信する理工系リーダー養成プログラム

本教育プログラムは、グリーン化と経済成長を両立したアジア(グリーンアジア)の実現に資する理工系リーダーの養成を目的とします。資源消費の飛躍的削減と経済成長との両立は、人類社会の課題です。そして、アジアは、文化・社会的な多様性を内包し、経済成長と環境問題との相互矛盾を抱えつつも、活力あるメルティングポット状態となって発展しつつある典型的なモデル地区としての意味を有しています。

世界の国々が、化石資源大量消費に由来する環境・資源制約を回避しつつ持続的な経済発展を遂げるためには、資源消費量低減とGDP増大との両立という、人類が実現したことのない成長戦略が求められます。今世紀、貧富差の拡大、グローバル化が持つ負の側面の顕在化、アジア諸国のエネルギー消費の急増と化石資源の価格高騰の中で、我が国が貢献すべきは、欧米主導型と一線を画したグローバルモデルの提示によるグリーンアジアの実現にあります。グリーンアジア国際戦略とは、アジア・オセアニア圏の各国の歴史と文化に根ざした社会・産業・経済の自立的・持続的な発展を基本としたソフトな、かつ、グリーン化と成長との相乗効果をもたらす強靭なグローバルネットワーク形成によってグリーンアジア実現を図るものです。



養成したい人材像

グリーン化と経済成長を両立したアジア(グリーンアジア)の実現に資する理工系リーダー。

3つの学術分野[物質材料科学・システム工学・資源工学]のいずれかを専門とし、自身の専門+他の2専門分野、および3分野の総体としての環境学、加えて社会学・経済学の基礎を複合的に修得、さらに、国内外の実践経験を積み、理工系リーダーとなるに相応しい五つの力=研究力・実践力・俯瞰力・国際力・牽引力を獲得し、かつアジア人材ネットワークを有する人材。

プログラムの特色

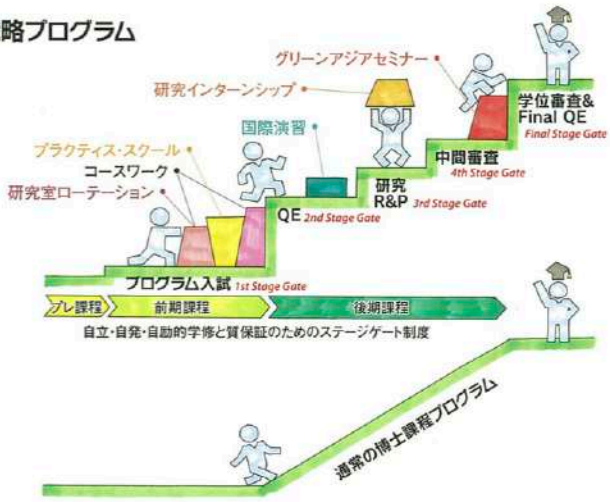
1. 教育システムの蓄積と発展:広く国内外の他大学卒業生やアジア等からの留学生を受け入れ、学際的大学院教育を推進。大学院教育改革への積極的取組みが基盤。
2. 綿密なカリキュラム:理工系の効果的カリキュラム要素(国際・企業インターンシップ、国際演習等)に加え、人文社会系要素(グリーンアジア論文等)で構築。
3. 研究指導体制・進化型指導ケアユニットの導入。
4. アジア地域ネットワークと文理・産官学協同:30余のアジア圏教育研究機関との共同実績、国内58件の組織対応型連携(包括連携)実績を活用。グリーンアジア産業論の構築に向けた文理協働。
5. 教育効果保証システム・外部評価をベースに据えたプログラム構成:成果&指導ポートフォリオで学生毎に成果&指導記録を蓄積等。
6. 現有技術の付加価値志向のグリーンエンジニアリングへの深化:遡上的思考能力、解析・抽出能力、シーズ展開能力を軸に据え、グリーンアジア実現を牽引する人材育成。
7. 「グリーンアジア国際リーダー教育センター」の設置。

学位プログラムの特色

- 5年一貫の博士プログラム – 4月の学府入学の後、半年で入コース
- わが国とアジアの学生がともに学び、成長する – 各年次の定員: 日本人学生=10名、留学生=10名
- 経済的支援: 奨励金の給付

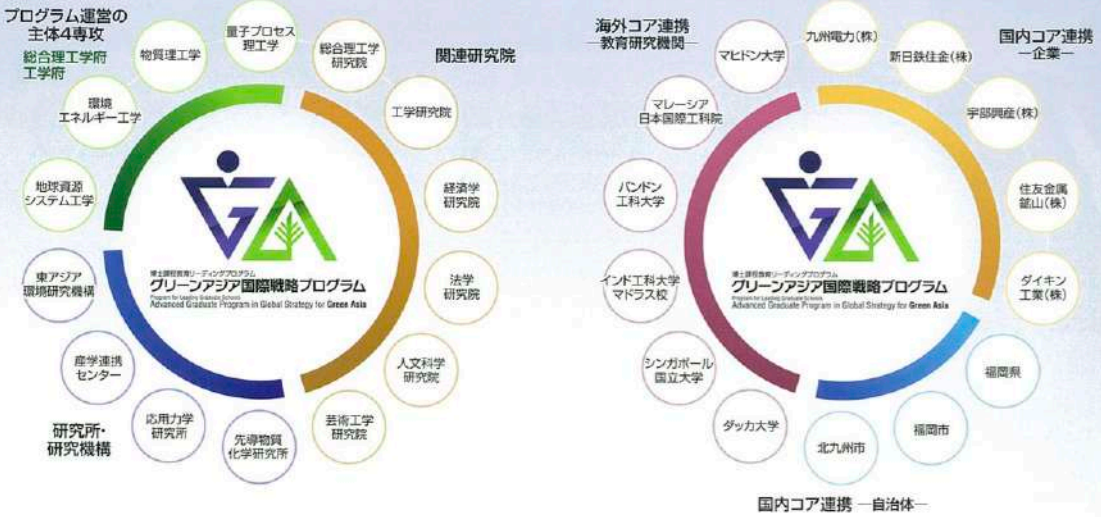
グリーンアジア国際戦略プログラム

本教育プログラムは、専門分野の枠を超えた博士課程前期・後期一貫(5年間)の学位プログラムであり、講義を含めて基本的に英語で実施されます。



STAFF

- **中島　英治**
  大学院総合理工学府・物質理工学専攻・教授／
  大学院総合理工学府・学府長
  プログラム責任者
- **原田　明**
  大学院総合理工学府・物質理工学専攻・教授
  プログラムコーディネーター
- **谷本　潤**
  大学院総合理工学府・環境エネルギー工学専攻・教授
  副プログラムコーディネーター
- **林　潤一郎**
  大学院総合理工学府・量子プロセス理工学専攻・教授
  副プログラムコーディネーター
- **笹木　圭子**
  大学院工学府・地球資源システム工学専攻・教授
  副プログラムコーディネーター
- **浜本　貴一**
  大学院総合理工学府・量子プロセス理工学専攻・教授
- **西田　稔**
  大学院総合理工学府・量子プロセス理工学専攻・教授
- **尹　聖昊**
  大学院総合理工学府・量子プロセス理工学専攻・教授
- **中島　寛**
  大学院総合理工学府・量子プロセス理工学専攻・教授
- **菊池　裕嗣**
  大学院総合理工学府・量子プロセス理工学専攻・教授
- **堤井　君元**
  大学院総合理工学府・量子プロセス理工学専攻・准教授
- **岡田　重人**
  大学院総合理工学府・量子プロセス理工学専攻・准教授
- **吾郷　浩樹**
  大学院総合理工学府・量子プロセス理工学専攻・准教授
- **水野　清義**
  大学院総合理工学府・物質理工学専攻・教授
- **青木 百合子**
  大学院総合理工学府・物質理工学専攻・教授
- **寺岡　靖剛**
  大学院総合理工学府・物質理工学専攻・教授
- **永島　英夫**
  大学院総合理工学府・物質理工学専攻・教授
- **松本　広重**
  大学院総合理工学府・物質理工学専攻・教授
- **大瀧　倫卓**
  大学院総合理工学府・物質理工学専攻・准教授
- **渡多　暁**
  大学院総合理工学府・物質理工学専攻・准教授
- **小山　繁**
  大学院総合理工学府・環境エネルギー工学専攻・教授
- **伊藤　一秀**
  大学院総合理工学府・環境エネルギー工学専攻・准教授
- **萩島　理**
  大学院総合理工学府・環境エネルギー工学専攻・准教授
- **平島　剛**
  大学院工学府・地球資源システム工学専攻・教授
- **渡邊 公一郎**
  大学院工学府・地球資源システム工学専攻・教授
- **沖部 奈緒子**
  大学院工学府・地球資源システム工学専攻・准教授
- **大屋　裕二**
  大学院工学府・航空宇宙工学専攻・大気流体工学・教授
- **園谷　裕二**
  大学院人文科学府・人文基礎専攻・哲学・倫理学・教授
- **小川　玲子**
  大学院法学府・准教授
- **近藤 加代子**
  芸術工学府・芸術工学専攻・准教授
- **島谷　幸宏**
  大学院工学府・都市環境システム工学専攻・教授／
  東アジア環境研究機構・環境共生コンソーシアム
- **VASA Nilesh J.**
  インド工科大学マドラス校・エンジニアリングデザイン研究科・教授
- **Taweechai Amornsakchai**
  マヒドン大学・理学部化学科・准教授
- **Rudy Sayoga Gautama**
  バンドン工科大学・資源石油工学研究科・教授
- **Megat Johari Megat Mohd Noor**
  マレーシア日本国際工科院(MJIIT)・院長
- **Ng Kim Choon**
  シンガポール国立大学・機械工学科・教授
- **Shahida Rafique**
  ダッカ大学・応用物理学科・教授／
  学部長
- **原田　達朗**
  九州電力株式会社技術本部総合研究所・課長／
  九州大学客員准教授
- **高橋　学**
  新日鉄住金株式会社 技術開発本部 鉄鋼研究所 フェロー／
  薄板材料研究部長
- **藤井　一宏**
  宇部興産株式会社 研究開発本部企画管理部・主席部員
- **森　芳秋**
  住友金属鉱山株式会社 技術本部技術企画部担当・部長
- **岡田　慎也**
  ダイキン工業株式会社・常務執行役員／
  滋賀制作所所長／
  空調生産本部副本部長
- **恒吉　隆裕**
  福岡県国際戦略総合特区推進室・室長



博士課程教育リーディングプログラム
グリーンアジア国際戦略プログラム
Program for Leading Graduate Schools
Advanced Graduate Program in Global Strategy for **Green Asia**

〒816-8580　福岡県春日市春日公園6-1 筑紫キャンパス E棟1階 106
TEL ▸ 092-583-7825　FAX ▸ 092-583-7823
URL ▸ http://leading.cm.kyushu-u.ac.jp/index.html